

すくすく園では、お子様が病気の回復期にお預かりしています。普段は元気いっぱいの子ども達も疲労で体調を崩すこともあります。ご家庭でもかかりやすい病気についての症状と正しい対応を知っていればあわてずに済みます。鳥取県中部感染症流行情報を参考にいただき、手洗い、消毒、うがい、マスク着用を徹底しながら病気に負けないように体調管理を心がけていきましょう。

鳥取県中部感染症流行情報

疾病名	第1週	第2週	第3週	第4週
インフルエンザ	×	×	×	×
感染性胃腸炎	△	△	△	○
水痘（水ぼうそう）	×	×	×	×
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	×	×	×	×
手足口病	★	★	★	★
ヘルパンギーナ	△	×	×	×
咽頭結膜熱	△	×	△	×
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	★	★	★	★
流行性角結膜炎	×	×	×	×
マイコプラズマ肺炎	○	△	△	×
伝染性紅斑	×	×	×	×
RSウイルス感染症	△	×	×	△

★警報発令中

◎流行している

△散発

○やや流行している

×患者発生極少又はなし

【お知らせ】

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報が発令中です。

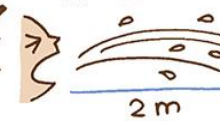
○手足口病警報が発令中です。

ウイルス、どうやってうつる？

風邪のウイルスは、感染している人のせきやくしゃみ、会話の際のしぶき（飛（ひ）沫（まつ））と共に飛び散ります。また、唾液や鼻水の中にも多く存在しています。ウイルスを含むしぶきを吸い込んだり、ウイルスのついた手を介して目や鼻、口からウイルスが体内に入ったりすることで感染します。



① ウイルスを含むしぶきを吸い込む



せきやくしゃみのしぶきは2mほど飛ぶので、近くの人吸い込むと感染します。

② ウイルスがついた手で目や鼻、口を触る



ウイルスが付着したものに手で触れると、ウイルスが手につきます。ただし、手についただけでは感染しません。

手を洗ってウイルスを洗い流そう

ウイルスが手についても、洗い流せば感染のリスクが下がります。手を洗うときは、せっけんをしっかり泡立てて、指の間、指先までしっかり洗い、流水でよく流しましょう。

ウイルスのついた手で、目や鼻、口を触るとウイルスが体内に侵入します。

感染！